

地域計画

策定年月日	令和8年3月31日
更新年月日	
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	下関市 35201
地域名 (地域内農業集落名)	豊北町大字神田上(国営)岡林・波原団地地区 (岡林集落(一部)、波原集落(一部))

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	28.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	28.0 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	28.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	6.6 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	24.8 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	10.2 ha
(備考) 区域内の農用地等面積 28.0ha	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、中山間地域等で傾斜地が多いという不利な条件を抱え、平地地域と比べて生産条件の悪いエリアである。  
 担い手について、認定農業者と個人の担い手を中心に飼料作物及び露地野菜を基幹とし、高齢農家や後継者不在農地を中心に農地集積し、地域農業の発展に寄与している。  
 喫緊の課題として、鳥獣害の侵入防止柵の設置が進みつつあるものの、未設置であったり補強が追いついていない箇所がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当集落については、農地の過半を既に担い手が集積しているが、今後も段階的に農地の集約を進め、さらに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入も進めながら耕作放棄地の発生を防止し、将来にわたって持続的な農業生産活動が図れるよう、地域と担い手が一体となって農地を利用していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用し、担い手(法人)への農地の集積・集約化を基本としつつ、農業を担う者も農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	57 %	将来の目標とする集積率	81 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地の筆数及び面積は、22筆、平均71.1a(令和7年度時点)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を農業委員及び農地利用最適化推進委員等と調整し、農地中間管理機構を通じて進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
耕作が困難となった農地は農地中間管理機構に貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農地利用最適化推進委員及び現地相談員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3) 基盤整備事業への取組
国営農地開発事業(豊北開拓建設事業)による農地の造成及び飲雑用水施設の整備を完了済みであるが、今後も付帯する基盤整備事業が生じた場合は、担い手のニーズを踏まえ活用する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
中山間直接支払交付金を活用して、非農家を含めた地域住民全体で農地の維持管理・環境保全を行う。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる防除作業は、地域で情報を共有し、検討を進めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカの日撃や被害発生場所等の情報の共有を図り、侵入防止策やネット等の設置や捕獲檻の設置により鳥獣害防止対策を行う。なお、侵入防止策の設置にあたっては補助金の活用を検討する。
- ②⑨引き続き、地区内外の畜産から出る堆肥を活用する。
- ③農作業の効率化を図り、省力化や作業負担の軽減を図るため、スマート農機の導入を検討する。
- ④岡林波原団地集落は、畑地での飼料作物の土地利用型作物以外に、収益性の高い野菜(園芸作物)の生産に取り組む。
- ⑦中山間地域の直接支払制度等を活用した農地の草刈りや耕起を行い、農地を保全管理する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	①	野菜	7.4 ha	ha	野菜	14.0 ha	ha	①	
認農	②	飼料作物	7.0 ha	ha	飼料作物	7.0 ha	ha	②	
利用者	③	野菜	1.7 ha	ha	野菜	1.7 ha	ha	③	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	3経営体		16.1 ha	ha		22.7 ha	ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。